

科目ナンバー： BA2041

授業コード： 2210200400

講義科目名称： 人間工学

英文科目名称： Ergonomics

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
後期	1学年	2単位	選択必修
担当教員			
◎永吉雅人、高柳智子、恩幣宏美			
添付ファイル			

授業種類	【開講】 後期	【授業時間】 30時間		
	【担当教員】			
	【氏名】	【所属】	【研究室】	【メールアドレス】
	◎永吉 雅人	新潟県立看護大学	211	nagayosi@niigata-cn.ac.jp
	高柳 智子	新潟県立看護大学	203	takatomo@niigata-cn.ac.jp
	恩幣 宏美	新潟県立看護大学	313	honbe@niigata-cn.ac.jp
	実務経験のある教員が担当します。			
	【本学の科目区分】 教養科目			
	【保健師助産師看護師学校養成所指定規則に定める種類】 看護師課程			
	【DP1】 【DP2】 【DP3】 【DP4】 【DP5】 【DP6】 【DP7】 ◎			

到達目標	1. 人間工学の基礎的概念と看護学との関係を説明できる。 2. 人の動作に必要な機能の特性を説明できる。 3. 人の動作分析方法の基礎を適用できる。 4. 看護ケアの諸課題を人間工学の視点から説明できる。
------	---

授業概要	人間工学は様々な機器の設計や操作のための基礎概念になりつつある。患者と看護師の双方にとって負担が少ない安全な看護を行う上では、人間の身体的・心理的機能や特徴を理解した活動や環境が重要である。この授業では人間工学の基本的概念を理解するとともに、看護における人間工学の応用としてヒューマンエラーと看護技術のエビデンスを取り上げ、それらにおける人間工学の役割について理解する。
------	---

授業計画	1	授業内容 授業形態：講義 学修課題：人間工学とは 学修内容：人間工学の考え方 事前学修：教科書p10からp19まで読み、不明点を明確にしておく。 事後学修：課題に取り組み、理解を深める。 備考：永吉
	2	授業内容 授業形態：講義 学修課題：ヒトモノのかかわり 学修内容：看護における五感の役割 事前学修：教科書p32からp39まで読み、配布資料の穴埋めを行い、不明点を明確にしておく。 事後学修：課題に取り組み、理解を深める。 備考：永吉
	3	授業内容 授業形態：講義 学修課題：看護動作を理解するための力学 学修内容：圧力、摩擦、作用反作用、重心線 事前学修：教科書p53からp67まで読み、配布資料の穴埋めを行い、不明点を明確にしておく。 事後学修：課題に取り組み、理解を深める。 備考：永吉
	4	授業内容 授業形態：講義 学修課題：看護負担を軽減する基礎的技術 学修内容：テコとモーメント 事前学修：教科書p71からp81まで読み、配布資料の穴埋めを行い、不明点を明確にしておく。 事後学修：課題に取り組み、理解を深める。 備考：永吉
	5	授業内容 授業形態：講義 学修課題：看護作業の負担軽減 学修内容：支持基底面と重心

6	事前学修：教科書p67からp70まで読み、配布資料の穴埋めを行い、不明点を明確にしておく。 事後学修：課題に取り組み、理解を深める。 備考：永吉 授業内容 授業形態：講義 学修課題：ボディメカニクス（1） 学修内容：姿勢と負担 事前学修：教科書p82からp95まで読み、配布資料の穴埋めを行い、不明点を明確にしておく。 事後学修：課題に取り組み、理解を深める。 備考：永吉
7	授業内容 授業形態：講義 学修課題：ボディメカニクス（2） 学修内容：動作分析 事前学修：教科書p96からp105まで読み、配布資料の穴埋めを行い、不明点を明確にしておく。 事後学修：課題に取り組み、理解を深める。 備考：永吉
8	授業内容 授業形態：講義 学修課題：看護と情報のコントロール 学修内容：フィードバック・コントロール 事前学修：教科書p40からp52まで読み、配布資料の穴埋めを行い、不明点を明確にしておく。 事後学修：課題に取り組み、理解を深める。 備考：永吉
9	授業内容 授業形態：講義 学修課題：身近な人間工学の応用 学修内容：睡眠・健康とのかかわり 事前学修：配布資料の穴埋めを行い、不明点を明確にしておく。 事後学修：課題に取り組み、理解を深める。 備考：永吉
10	授業内容 授業形態：対面授業 学習課題：医療安全とヒューマンファクター（1） 学習内容：医療・看護の提供と人、人間特性とエラー 事前学修：必携図書p118からp126まで読み、不明点を整理する。 事後学修：授業時間内に提示する課題に取り組む。 備考：
11	授業内容 授業形態：対面授業 学習課題：医療安全とヒューマンファクター（2） 学習内容：医療の安全とヒューマンエラー，エラー誘発要因と事故防止 事前学修：第10回講義の事後学修の結果を授業時間内に発表する準備を整える。 事後学修：ヒューマンエラー対策の方法と看護場面の事例について理解を深める。 備考：
12	授業内容 授業形態：グループワーク 学習課題：看護技術のエビデンス（1） 学習内容：看護技術の検証方法の検討 事前学修：なぜ看護はサイエンスでありアートなのか、自身の考えをまとめておこう。 事後学修：授業時に説明する。 備考：高柳
13	授業内容 授業形態：グループワーク 学習課題：看護技術のエビデンス（2） 学習内容：人間工学的視点からみた看護技術の検証① 事前学修：提示課題についてデータ測定し、分析まで行ってくる。 事後学修：授業時に説明する。 備考：高柳
14	授業内容 授業形態：グループワーク 学習課題：看護技術のエビデンス（3） 学習内容：人間工学的視点からみた看護技術の検証② 事前学修：提示課題について調べ、まとめておく。 事後学修：授業時に説明する。 備考：高柳
15	授業内容 授業形態：グループワーク 学習課題：看護技術のエビデンス（4） 学習内容：人間工学的視点からみた看護技術の検証③ 事前学修：提示課題について調べ、まとめておく。 事後学修：授業時に説明する。 備考：高柳
評価方法、評価基準	・到達目標 1～3 について、課題40%、レポート15%で評価する。 ・到達目標 1 と 4 について、課題24%、授業時間内のグループワークへの貢献度・討議時の発言内容21%で評価する。
必携図書	・小川鑛一(2024)：看護の環境と人間工学 第2版，サイオ出版。
参考図書・資料等	・小川鑛一(2008)：イラストで学ぶ看護人間工学，東京電機大学出版局。

受講、課題、資料 配布等のルール	・ 始業時間から20分以上遅れた場合を遅刻とし、遅刻2回で1回の欠席とみなす。
教員からのメッ セージ	人間工学は、一見難しそうに見えますが、事前に特別な工学の知識はありません。授業を通して学んで下さい。実際にからだやモノを使って、看護ケア等における動作分析をします。これから学ぶ看護技術も、人間工学を学ぶと、これまでとは異なる角度から理解できるようになります。
オフィスアワー	事前にメールにて要連絡。